

電子投稿・査読システムの紹介 —投稿時のポイントと注意点—

九州大学大学院農学研究院
弓削こずえ

「投稿の手引き」の確認と原稿の作成

The screenshot shows the homepage of the JSIDRE journal. The browser address bar displays 'www.jsidre.or.jp/publ/ronbun/index.html'. The page features the journal's title in Japanese and English, along with the JSIDRE logo. Two cover images are shown: one in Japanese (left, orange border) and one in English (right, green border). A red box highlights a link for '投稿するにはここをクリック' (Click here to submit), with an arrow pointing to a red button labeled '電子投稿・査読システムへ' (To electronic submission and review system). Two callout boxes provide additional information: an orange box for Japanese users and a green box for English users.

Transactions of JSIDRE/新

www.jsidre.or.jp/publ/ronbun/index.html

農業農村工学会論文集
(Click here)
社団法人 農業農村工学会

IRRIGATION, DRAINAGE AND RURAL ENGINEERING
JOURNAL
(Click here)
The Japanese Society of Irrigation, Drainage
and Rural Engineering

JSIDRE

農業農村工学会論文集

IRRIGATION, DRAINAGE AND RURAL ENGINEERING
JOURNAL
The Japanese Society of Irrigation, Drainage
and Rural Engineering

【和文】

- 原稿作成用template
- 投稿の手引
- 原稿作成上の留意点

【英文】

- Template for manuscript
- Guidelines
- Print sample of manuscript

投稿するにはここをクリック

投稿する際は、必ず「投稿の手引き」を熟読してください。

このページは農業農村工学会論文集編集委員会が作成しています。

This page is administered by the Editorial Board of Transactions of the JSIDRE.

| [JSIDRE Top Page \(Japanese\)](#) | [JSIDRE Top Page](#)

最終更新日/Last updated 03/22/2012 06:49:55

電子投稿・査読システムへ

電子投稿・査読システムで 何ができるのか？

JSIDRE 農業農村工学会論文集 J-STAGE em Editorial Manager
社団法人 農業農村工学会 Powered by em

ホーム・ログアウト・ヘルプ・ユーザ登録・登録情報の変更・ジャーナル情報
メインメニュー・問い合わせ・新規投稿・投稿規程

ロール: 著者 ユーザ名: k_yuge

Welcome to Editorial Manager® for Irrigation, Drainage and Rural Engineering Journal

特殊文字を入力

の情報を入力してください

ユーザ名:

パスワード:

著者ログイン 査読者ログイン 編集者ログイン 出版者ログイン

[パスワードを忘れた場合](#) **ユーザ登録** [ログインヘルプ](#)

和文マニュアル
英文マニュアル

投稿者マニュアル
査読者マニュアル
Author Tutorial

ソフトウェア著作権 © 2012 Aries Systems Corporation.

- 原稿の新規投稿
- 審査状況の確認
- 審査結果および査読者の指摘事項の確認
- 修正原稿等の提出

和文マニュアル

英文マニュアル

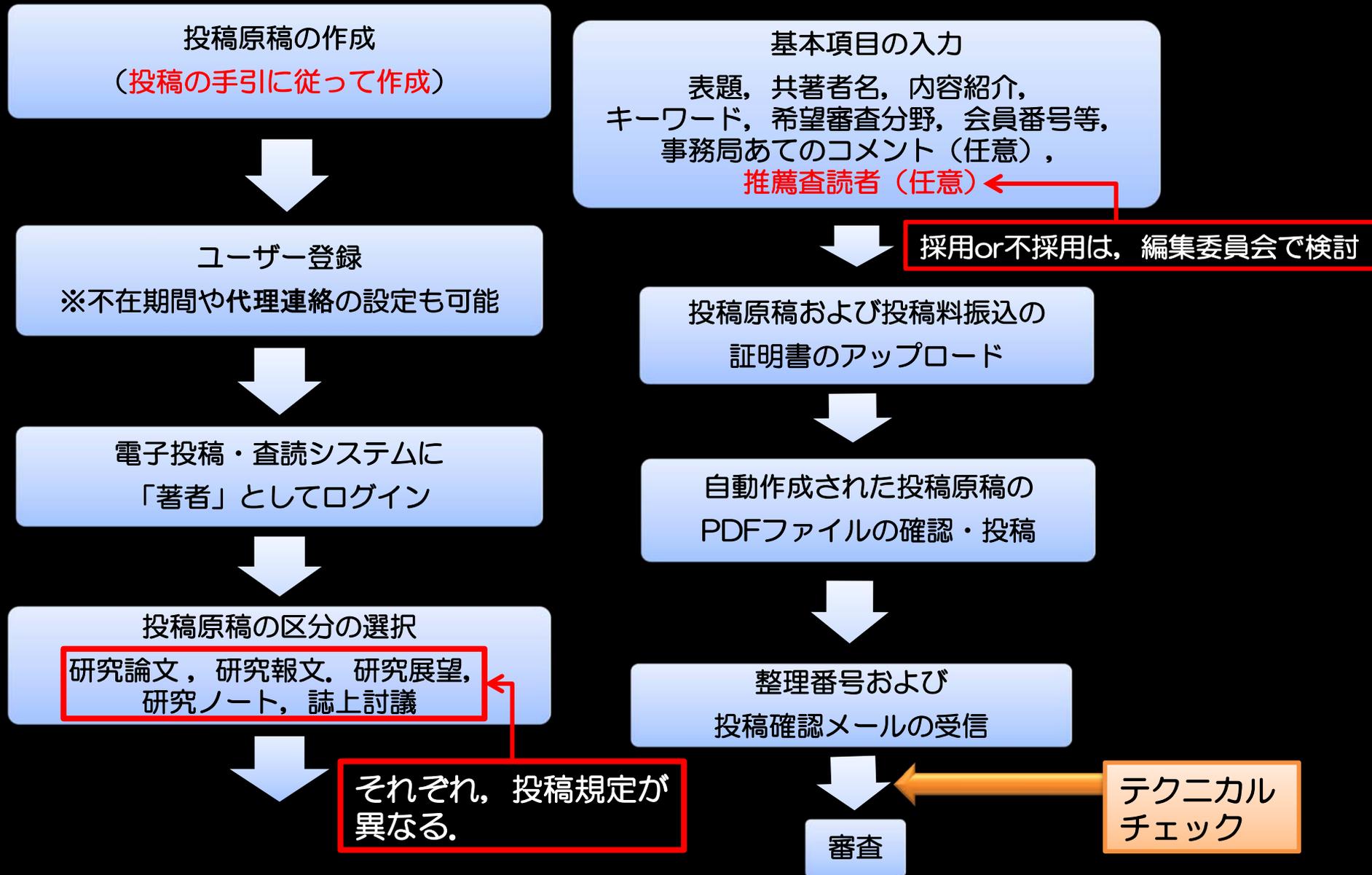
投稿者マニュアル

査読者マニュアル

Author Tutorial

ユーザー登録

電子投稿の流れ



スムーズな審査のためのポイント

投稿の手引きを十分確認し、原稿を作成する

農業農村工学会論文集の完全版下原稿(邦文)の作成例 Ver.2

— サブタイトルの作成例 —

学会太郎* 論文 花** IRRIGATION Jan***

* 農土大学農学部, 〒105-0004 東京都港区新橋 5-34-4.

** 農土開発株式会社, 〒812-0053 福岡市東区箱崎 6-11-2.

*** Department of Geography, University of Arizona, Tucson, Arizona 85721, U.S.A.

審査の効率化のため、行番号を挿入する

著者名および所属名は省く

要 旨

この原稿は、農業農村工学会論文集の完全版下原稿(邦文)の作成例です。ここに、完全版下原稿を作成するのに必要なレイアウトやフォントに関する情報を記述しています。この原稿作成例を参考にして、題目や文章、図表などをレイアウトしてください。なお、本作成例と併せて「完全版下原稿作成上の注意点」も参考にしてください。

この要旨を含め、邦文題目部分の幅は本文よりも左右 10mm ずつ狭くします。要旨のフォントは、漢字・仮名は明朝体の全角 Spt、英字・数字は Times などの代表的な Roman 体の Spt を用いてください。要旨の長さは 1 行約 50 文字で 7 行以内です。要旨の後に 1 行空けて、邦語キーワードを 5~7 個、明朝体 Spt で書いてください。

著者が特定されるような表現は避ける。

例) 著者らは・・・を明らかにした(●●ら, 2011)。

→ 既往の研究で、・・・が明らかにされている(●●ら, 2011)。

スムーズな審査のためのポイント

- 図表は、投稿の手引きに従って作成する。

○良い例

Table 1 各高度における気温および湿度
Example of the table

高さ (m)	気温 (°C)	湿度 (%)
0.5	15.3	76
1.0	14.7	73
1.5	14.5	72

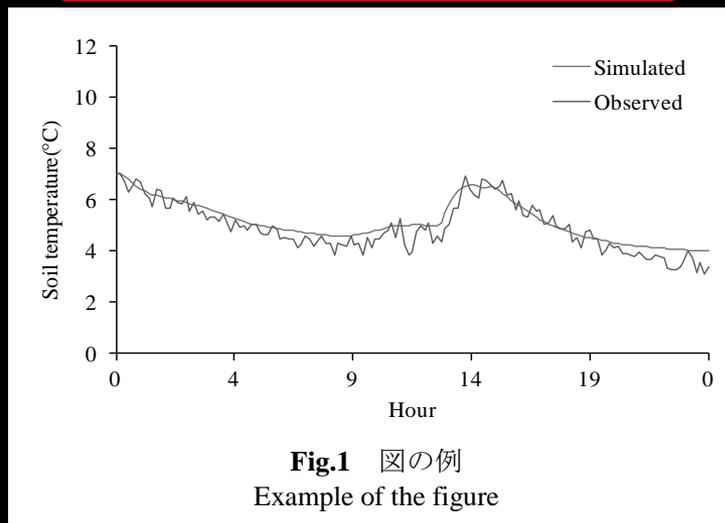
×表題形式、フォントの種類・文字サイズ

Table 1 各高度における気温および湿度

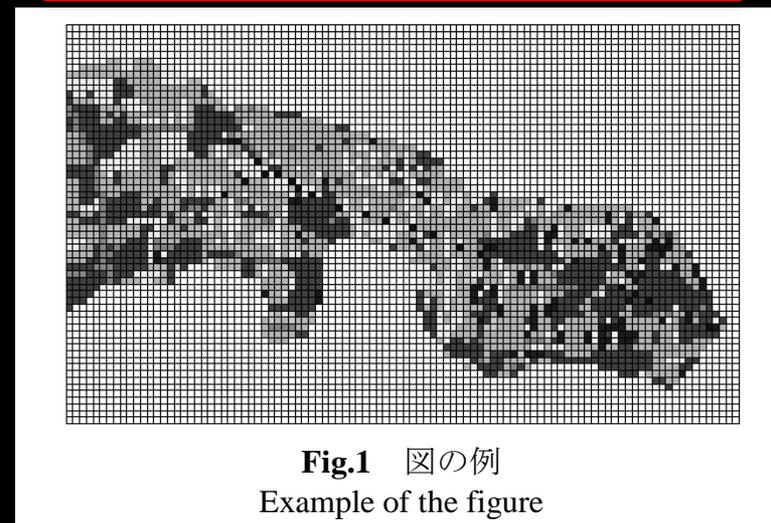
高さ (m)	気温 (°C)	湿度 (%)
0.5	15.3	76
1.0	14.7	73
1.5	14.5	72

- 図表は、鮮明で判別しやすいものを作成する。

×プロット線が判別できない



×分布図の色分けが判別できない



受理された原稿の審査の流れ

編集委員より、査読者候補者2名に査読を依頼

原則として、査読期限は21日

査読者による審査結果報告

編集委員による審査結果の確認・判定

2名の査読者の判定によっては、第3査読者への審査依頼や、編集委員会における審議を行うこともある。

著者への審査結果報告

審査結果の内容と審査後の手続き

- 審査結果
- 【A】 : 全く修正の要なし
 - 【B】 : 別記の点の修正を要するが、再査読の要なし
 - 【C】 : 別記の点の修正を要し、再査読の要あり
 - 【D】 : 掲載不相当

A判定

原稿

(著者名・所属入り)

印刷した原稿を
事務局に郵送

B判定

原稿

(著者名・所属入り)

査読者・編集委員会
の指摘事項に
対する回答書

印刷した原稿を
事務局に郵送

C判定

原稿

(著者名・所属なし)

査読者・編集委員会
の指摘事項に
対する回答書

スムーズな審査のためのポイント

- 審査結果が「B」あるいは「C」判定の場合、査読者からの指摘事項に対する回答書を必ず作成し、電子投稿・査読システム経由で提出する。
- 加除修正の内容を極力詳しく記載することによって、査読者や編集委員会がスムーズにチェックを行うことができる。

例)
指摘事項1 (●ページ▲行)
土壌水分をどのように測定したか不明ですので、測定方法を加筆してください。



×回答：ご指摘に従って、土壌水分の測定方法を加筆しました。

○回答：ご指摘に従って、●ページ▲行に以下の通り加筆しました。
「土壌深さ15cmの地点にTDR式土壌水分計 (**, ●●社)を埋設し、自記記録式のデータロガー (XX, ●●社) を用いて10分ごとに測定を行った。」

まとめ

- 投稿の手引きに従った原稿を準備する。
→テクニカルチェックから迅速に審査に移行
- なるべく著者自身が査読者の候補を挙げるのが望ましい。
→速やかな査読者選定と査読候補者の情報蓄積
- 査読者や編集委員会の指摘事項への対応をどのように行ったのか、分かりやすく回答書としてまとめて提出する。
→再審査および原稿の最終チェックの迅速化
- 掲載が決定した後は、原稿をオンラインで投稿することに加えて、必ず印刷したものを事務局に送付する。
→印刷作業の円滑化